

様式第8号 (第14条関係)

火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書(記入例)

※焼却場所を示す地図をコピーしてくる。

<p style="text-align: right;">令和〇年 〇月 〇〇日</p> <p>置賜広域行政事務組合消防長 へ</p> <p>届出者 住所 南陽市若狭郷屋917番地の10</p> <p>氏名 南陽 太郎</p> <p>(携帯電話 0238-43-3500)</p>	
発生予定日時	<p>自 令和〇年 1月 1日</p> <p>至 令和〇年 1月 31日</p> <p>(実施時間 5:00 ~ 17:00)</p>
発生場所	別図参照
燃焼物品名及び数量	<input type="checkbox"/> 剪定枝軽トラック <input checked="" type="checkbox"/> 1~5台分 <input type="checkbox"/> 霜除け(缶) <input type="checkbox"/> 5~10台分 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 10台以上
目的	<input type="checkbox"/> 霜除け <input checked="" type="checkbox"/> 害虫駆除 <input type="checkbox"/> その他()
その他必要な事項	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器 (3本) <input type="checkbox"/> スコップ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 動噴 <input type="checkbox"/> スプレーヤー <input type="checkbox"/> 水バケツ(個) <input checked="" type="checkbox"/> 水タンク(200ℓ)
※ 受付欄	※ 経過欄
	<p>協議書を受領しました。</p> <p>令和〇年 〇月 〇〇日</p> <p>氏名 南陽 太郎</p>

実施期間は最大1ヶ月となり、それ以上かかる場合は再提出となる。
(1週間程度なら電話にて延長可能)
天候等により実施できない場合が考えられる為、期間は長く見積もる。

実施場所の地図を必ず添付する。
実施場所は極力河川などの水利が近くにある場所で行う。

各項目にをつける

消火用器具を最低二つ以上準備する。



焼却する位置を丸で囲む

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 その他必要な事項欄には、消火準備の概要その他参考事項を記入すること。
 - 4 ※印の欄は、記入しないこと。